

会報 きらめき

# 煌

題字：  
眞下晴巳 会員

第36号

発行 平成30年1月

公益社団法人  
向日市シルバー人材センター

〒617-0006

京都府向日市上植野町南開 66-1

TEL : 075-932-3987

FAX : 075-934-8600

URL : <http://muko.sjc.com/>

e-mail : [muko@sjc.ne.jp](mailto:muko@sjc.ne.jp)



平成29年11月26日 会員親睦研修旅行 長浜・須賀谷温泉にて



上植野町 谷 英夫

監	監	理	理	理	理	理	専務理事	副理事長	理事長
事	事	事	事	事	事	事	小	植	廣
安	平	安	水	平	中	上	林	田	田
田		田	上	林	村	澤	林	田	田
正	託		信	勇	三	史	賢		光
夫	治	孝	之	夫	男	郎	次	進	雄

本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます



# ごあいさつ

理事長 **廣田 光雄**



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、平成30年の新春をご家族ともどもお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

当センターも皆様方の温かいご支援、ご協力により、公益法人としての事業運営が順調に行われておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、我が国においては、少子高齢化が進み、人口が減少している中で、社会の活力を維持し、持続的な成長力を確保していくためには、働く意欲のある高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けられる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっております。

このような中で、シルバー人材センターは地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の活躍の場を創出し「生涯現役社会」の実現に重要な役割を果たすとともに、高齢者の健康や生きがいの充実、社会参加の促進な

ど、地域社会の活性化に寄与しているところであります。

また、昨年4月からは、介護保険法の改正により、高齢者等の居室において掃除、洗濯、ゴミ出しなど日常生活支援を担う「向日市地域支え合いヘルプサービス」事業にも積極的に取り組んでいるところであります。

こうしたことから、シルバー人材センター事業の果たす役割は、これまで以上に重要となっており、地域社会の期待も一層大きなものとなっております。

このため、当センターでは、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、高齢者に就業しやすい就業条件・就業環境を提供できるよう、新たに「就業開拓員」を置くなど、地域の多様なニーズに応えられるよう積極的な事業運営を展開してまいります。

さらに、ここ数年低迷しております会員数につきましても、さまざまなお機会を設け広報活動に取り組みとともに魅力あるセンターづくりを目指し、シルバー入会促進に一層努めてまいります。

結びにあたり、当センターの事業運営に対しまして皆様方の更なるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方にとりましても素晴らしい一年となりますように心からお祈り申し上げます。ごあいさつといたします。

# 新年のごあいさつ

向日市長 **安田 晋**



新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人向日市シルバー人材センターの皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素より高齢者や子どもたちの見守り活動をはじめ、身近な生活を支援する活動など、さまざまな分野で地域社会の支え手として、ご活躍いただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

さて、昨年は市制施行45周年という記念すべき節目の年を迎えることができました。

これまでの市政の歩みを振り返りながら、45周年をステツプとし、向日市が将来に向かって大きくジャンプできるように、気持ちを新たにしたいところでございます。そして本年は、市民サービスの

拠点となる市役所の東向日別館が完成し、市役所機能の一部が移転することや、コミュニティバスの運行など、これまで検討してきた計画が実を結び、新たに大きな一歩を踏み出します。

ところで、皆様ご存じのように全国的に少子高齢化が進み、本市におきましても3.8人に一人が高齢の方となりました。

このような中、貴センターにおかれましては、地域住民自ら支え手となる「向日市地域支え合いヘルプサービス」に取り組みでいただきました。住み慣れた地域で高齢者がいきいきと安心して暮らせるまちを実現するためにご協力いただいておりますことに厚く御礼を申し上げますとともに、今後とも会員の皆さまの豊富なご経験や知識を活かし、私たちの良き先輩として、いつまでもお元気で活躍されることを願っております。

結びに当たりまして、本年が希望に満ちた幸多い年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、向日市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆さまのご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# シルバー人材センター普及啓発活動

シルバー人材センター普及啓発促進月間の活動として、向日市まつり出展とボランティア清掃を行いました。

11月18日(土)・19日(日)に向日町競輪場で開催された向日市まつりでは、シルバー人材センターのブースにおいて就業風景のパネル展示、仕事の受注や入会受付を行いました。



会場内のブースでは、市民の皆様に入会を呼びかけました



上植野町 谷 英夫

また、まつり会場内では役員によるパンフレットの配布を行い、シルバー人材センター事業を広く市民の皆様にもPRするとともに、未加入者の入会促進に努めました。

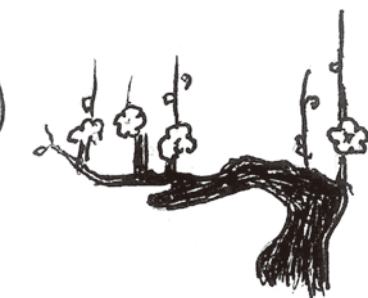


小雨の中、パンフレットの配布を行う役員

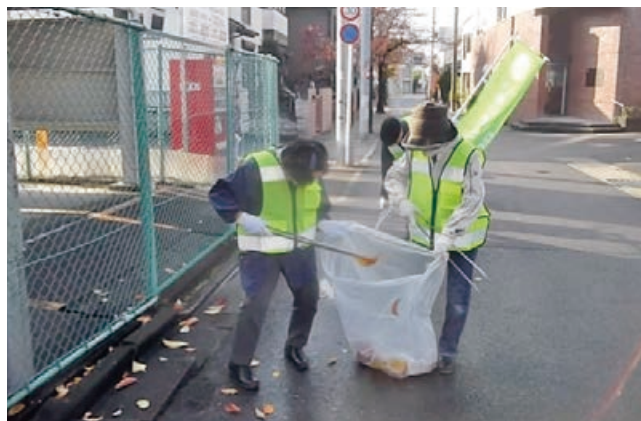
ボランティア清掃については、11月23日(木・祝)に行いました。会員・役職員26名が参加し、センター周辺、西向日公園及び阪急西向日駅周辺のゴミ拾いや落ち葉掃きを実施し、美化に努めました。ご参加いただきました会員のみならず、ご協力ありがとうございました。



事務所周辺の落ち葉清掃を行う会員のみなさん



上植野町 谷 英夫



西向日駅周辺において、空き缶やたばこの吸殻などのゴミ拾いを行いました

# 安全・適正就業委員会

安全・適正就業員会では、昨年の夏期に実施しました安全パトロールにおいて、チェックポイントを業務別にまとめました。今後の安全就業の参考にしていただきますようお願いいたします。

## 【分別収集業務】(西向日駅東側・浄徳噴水東)

- ・既定の長さよりも長く、出せないものも、曲げて出せるようにされていた。
- ・カッターナイフ、ドライバーを上手に使い、分別しきれないものを手際よく分別されていた。

## 【交通指導業務】(第5向陽小学校区)

- ・信号の切り替わりが短い(約20秒)、迅速に対応が必要となる。その際に、南行の右折車が直進車を追い越して強引に出てくるので注意が必要。

## 【植木剪定業務】(上植野町中福地・寺戸町大牧)

- ・左方、右方から児童が来るので、安全旗を2本使用するのも良いかもしれない。
- ・2名とも低木での作業であったが、帽子だけでなくヘルメットの着用が望ましい。
- ・チェーンソー使用時、こまめにエンジンを切つて安全に対処されていた。
- ・刃物とは違い、ほうきであったが、落下の恐れがあるので、地面に置くことが望ましい。

## 【除草業務】(鶏冠井町内裏公園・寺戸町芝山公園)

- ・草刈機においてエンジンの始動時に、草の巻き込みを防止するように心掛けるのが望ましい。
- ・今回は公園での機械刈りであり、見通しも良い箇所であったが、飛び石は数十メートルにも及ぶため、より一層の安全確認を行うと、より良いと思われる。

## 【清掃業務】(向日市役所)

- ・トイレ清掃時には、酸性の溶剤を使用するため、マスクを着用し、口元を保護するのが望ましい。

## 【学校管理業務】(向陽小学校・勝山中学校)

- ・扉の開閉時に、作業会員と利用者がぶつかる時があるため、トイレ清掃中などの立って看板があるのが望ましい。
- ・鍵が反対向きの場合があり、遠くからの目視では気づかないので、近づいて見る必要がある。
- ・暗所での階段の踏み外しや、高所の窓締めの際に注意が必要となる。



刈払機を使用する時は、周囲の状況を確認して、慎重に作業を行います



刈り込み作業を行う会員、安全就業に努めています

### 事故報告

平成29年8月から12月に発生した事故は以下の通りです。

○住宅二階から一階への階段上で、簡易ベッドを下ろす際に、下で支えていた会員の右足にベッドが落下し右足第3、第4指を骨折した。

就業時には周囲に十二分の注意を払うとともに、日頃の体調管理を行い安全就業に努めてください。

また、事故発生の際は、すぐにセンターへ報告していただきますようお願いいたします。

### シルバー保険

シルバー人材センターでは、会員の皆様に安心して就業していただくため、就業中にけがなどを被った場合に補償を行う「傷害保険」と、就業中に他人の身体や財物に損害を与えた場合に補償を行う「賠償責任保険」に加入しています。

#### 【傷害保険】

給付内容は「通院保険金」「入院保険金」「死亡保険金」があります。

#### 【賠償責任保険】

(他人への身体への賠償)5億円

(財物の賠償)1事故5,000万円

※適用範囲がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

## 安全への願いを込めて

寺戸町 伊田 勝行



いつか読んだシルバー人材センターの情報誌によると、軽微な事故、又、人命に係る重篤な事故が多いとの記事が掲載されておりました。

「明日は我が身」と感じておりました所、向日市シルバー人材センターからの郵便物の中に、安全適正標語の募集用紙が同封されておりました。

早速、思い付くまま書き応募しました。それから1ヶ月程過ぎた頃のように思いますが、シルバー人材センターからの電話で、私の作品が京都府の優秀賞に選ばれた旨の連絡を受け、驚きと喜びで胸がいっぱいになったのを覚えています。

これくらい そんな過信が 事故のもと

若かった頃は多少の無理にも対応できましたが歳と共に本当に些細な事にも反応が遅くなり、ヒヤッとした事が何度もありました。歩道の段差に自転車

が乗り上げ倒れそうになったり、エスカレーターの階段を踏み外しそうになったり、数え上げたらさきりがありません。自分は大丈夫、その自信も大切ですが、でも事故災難は想定外。シルバー人材センターで就業の会員の皆様が安全、且つ事故に遭われぬよう、又、事故を起こされないよう、自分自身を含め、そんな願いを込めてこの標語を応募しました。



京都府シルバー人材センター連合会の安全適正就業大会で表彰を受ける伊田会員

# 歳末おかたづけ応援隊

昨年11月中旬から年末にかけて向日市社会福祉協議会と協力して「歳末おかたづけ応援隊」事業を行いました。

この事業は生活支援が必要な70歳以上の高齢者世帯の生活の自立と安定を図るため、「おかたづけ等」をサポートする事業で、家具や衣類の整理、家内の掃除、簡単な部屋の模様替えなどを行いました。

今回は、66件の利用者があり、22名の会員が応援隊として従事しました。

利用者からは「毎年お願いしています。これで新年を気持ちよく迎えられます」「手の届かない換気扇など、日頃なかなか掃除できない所がかたづけで助かりました」などの声をいただいております。



高所にあるエアコンの掃除を行う会員

## 歳末おかたづけ応援隊に参加して

寺戸町 芦田 繁

初めてこの応援隊に参加しま

した。知らないお宅へふたりで訪れる。訪問先はもとより共に仕事を



事をする人も初めての方だ。最初の日はドキドキ、どうなることかと思つたが、一緒になつた方はベテランさん、気さくに話していただき楽な気持ちで作業ができた。依頼者さんも気持ちよく接してくださり、作業もすいすい進み余裕を持って終えることができた。

その後、何軒かの依頼者さんのお宅に伺つたが、みなさんお一人暮らしだが、きちんと整頓されてきれいにされている。初めてのわたしたちを気持ちよく迎えてくださった。作業の内容もよく整理されていてやりやすいところばかりであつた。うまくできなかったらどうしようという心配は必要なかった。

みなさんしっかりと家と生活を守っておられる様子を目にし、休憩時間にお聞きした経験談や昔語りも楽しいもので、奥深い人生も垣間見せていただいたようにも思う。作業のできあ



高齢者世帯を訪問し、窓拭き等の家内の掃除を行いました

がりも気になるが、自分の今とこれからを考えるヒントももらえたような時であつた。共に作業に携わつた相手の方々も、大変心安く接していただき嬉しく感じました。ありがとうございました。



上植野町 谷 英夫

# 会員親睦研修旅行

センターと会員及び会員間のコミュニケーションを図り、相互の交流と親睦を深めるため、毎年この時期に会員親睦研修旅行を実施しています。

今年度は、11月26日(日)、会員、役職員の計45名が参加し、滋賀県長浜市方面へ日帰りバス旅行を楽しみました。

長浜では、「国友鉄砲の里資料館」を見学し、須賀谷温泉で昼食と入浴、その後酒蔵見学や買物など秋の一日を満喫しました。

## 想い出の旅

鶏冠井町 中西 翠



四季それぞれの月日を迎え送り美しい紅葉の秋が訪れて来れば、楽しい嬉しい旅行の日が訪れて参ります。

待ちに待った楽しい一日の始まりです。今年も晴天に恵まれ、秋空の下、今年は長浜の方への旅でした。時間と共に皆様嬉しい優しい笑顔で集まり、いよいよ出発の時間です。バスは静かに動き出し、流れるように走り出し、すべての事を忘れ、

楽しい一日をありがたく思いながら外を眺めると、山々は美しい紅葉につつまれ息を呑む様な美しさ。私は心の中で、アア良かった今年も元気で、このようにして連れて来ていただく事に感謝して静かに手を合わし頭を下げ外を眺めながら時間は過ぎていきます。

何時間経ったのでしょうか、旅館にいた。これから楽しい一時の始まりです。

美しい宴会場に入り楽しい時間の始まり。おいしい御馳走が次から次へと出てきます。日頃の忙しさも忘れ歌あり酒あり、みんな楽しい一時。すべてを忘れての楽しい宴会。なんとも言えない美しい姿、優しいお顔、それぞれに自分の思うがままに唄ったり食べたり、何もかも忘れての楽しい時間。

まだまだ心残りの内にお別れの時が来た。心からの御礼を申し、バスに乗り次はおみやげ物の所へ来た。いろいろ買い集め、次は酒蔵を見物。いろいろな話を聞き、酒造りの大変さを教えていただきました。いよいよ帰りのバス、向日市を目

指して静かにバスは走ってくれます。もう外は真つ暗です。バスの中でのゲームも又楽しく過ごさせていただきました。静かに走ってくれるバスはやがて競輪場に着きました。皆様とお別れをして、おみやげ物をしつかり持ち家へと急いだ。理事長様、局長様はじめ事務局の皆様にご心より御礼を申し頭を下げて、明日から始まる一日一日を大切に、来年も元気でと思い今日二日の想い出を大切に生きさせていただき

ます。本当にありがとうございました。

## 会員研修親睦旅行

寺戸町 名引 明弘



当日は晴天でよかったです。

出発のバスの中で、大手スーパが移転したので仕事が減った、仕事をとってきてほしいと聞き、厳しいと思いました。

長浜に行く途中にバスガイドさんが歴史の話をされ、大変面白かったです。

10時頃国友鉄砲の里資料館を見学して鉄砲の歴史がよく分かりました。館内に置かれている鉄砲を実際に持つてみた時、非常に重く腕の力がないと持ち続けられませぬ。11時30分頃須賀谷温泉に到着し

ました。昼食は豪華でした。カラオケは楽しく、歌が非常にうまい方が多いと感心しました。ところで、バスの中である女性会員の方が菓子を皆に配られ、ありがたく思いました。私は最近短歌を学び始めました。まだ何もわかっていないのですが作ってみました。

参加者に 菓子を配られ 気遣いに 心打たれる 国友の秋

最後に、旅行の準備をしていた日いたシルバー人材センターの職員の方、旅行会社の方、お世話された方に深くお礼を申し上げます。



理事長の挨拶で、楽しい昼食が始まりました

# 会員親睦研修旅行



酒蔵見学のあと、お酒の試飲を楽しみました

毎年恒例の親睦バスツアーに行きました

寺戸町 梅村秀樹



11月26日(日)皆さん日頃の行いが良いのか当日は晴天でした。

集合場所に着くと安田市長が居られて、一瞬同行されるのかと思われました。わざわざ見送りに来られたと聞いて、早朝からご苦労様です！と言いました。

バスは定刻に発車しました。今回の目的地、長浜に向かって進行です。車内はほとんど満

席でした。高速道に乗りほどなくお酒とツマミが配られて朝から飲み会です。皆と飲むと格別です。

最初の目的地、国友町にある「国友鉄砲の資料館」です。

1543年にポルトガル人から初めて2挺の「火縄銃」が伝えられたとある。その後は各地で鉄砲が作られた。資料館内は大小色々火縄銃が展示してあり興味を持ちました。その内の1挺を持ち上げてみると重さにびっくりしました。こんなんで標的が定まるのかと思いましたが。説明してもらったら標的より威嚇ではないでしょうかとの事でした。後に「関ヶ原合戦」「大坂冬の陣」では鉄砲が大量に使用されて勝利した。信長、秀吉、家康などである。

次に行くのは楽しみにしている昼食会場「天然温泉 すがたに旅館」です。

宴会場に案内されて「乾杯」だけして早速温泉に直行しました。天然温泉だけに肌がスベスベした気がします。露天風呂もありゆつくりと楽しみました。宴会場に戻ると早くもカラオケ

が始まっています。風呂上りのビール最高です。料理も美味でした。お酌してもらいながら飲むのはつい量が増えます。そしてカラオケの順番が来て歌いました。全員が盛り上がり楽しい宴会でした。

最後の見学は愛荘町にある「蔵元 藤居本家」です。

江戸時代から酒造りを家業としている古くから酒造りが盛んな地である。店舗に入って驚いたのは、太い(1人では抱えられないほどの)樺の柱や梁で作られた店舗、お酒より家屋に見入ってしまった。

次に東蔵に案内してくれました。「国指定 有形文化財」に指定されています。この蔵も店舗と同じでやはり樺で建造されています。蔵は年中温度が変わらず酒造りに最適だと説明されていました。木造でなければできない事です。

店舗に戻り、試飲コーナーで甘口、辛口と試飲して酒粕を購入して蔵元を後にしました。

本日の行程は終了しました。バスに戻り帰路につきました。今日1日近くに居ながら知らない所がまだまだある事を実感しました。まだ、知らない地を探して散策したいと思いました。

帰りの車内ではビンゴゲームが始まりました。ビンゴとはしゃぐ者、

全然やと嘆く者、賑やかな一時でした。そして無事帰着しました。最後に毎年お世話してくださる人材センターの皆様にお礼申し上げます。色々大変だと思えますがまた来年も企画よろしくお願いします。ありがとうございました。

旅行に参加された皆様、ありがとうございます。来年も楽しい旅行を企画します。今回、初めて参加された会員からもまた参加したいとの声がありました。(事務局)



けやき造りの酒蔵で、酒造りの説明に熱心に耳を傾ける参加者の皆様





『レッツゴー』東福寺にて  
森本町 南免羅 博計



『あけましておめでとうございます。今年は私の年です!!』  
森本町 津田 晃

# 会員のひろば



『雪の金閣寺』  
寺戸町 N・N

## 私の撮っておきの一枚



『磯の香り』浜島にて  
上植野町 末元 修次



上植野町 谷 英夫

# 事務局だより

## 新しく仲間入りしたみなさん

(地域班別、平成29年8月～12月入会順)

物集女	谷口	頼男
寺戸	名引	明弘

庭山	繁
奥田	都

鶏冠井	新家	克己
馬場	公	子
布施	正俊	

上植野

安藤	繁子
太田	辰美
八田	陽一

## 退会されたみなさん

(地域班別、平成29年8月～12月退会順)

物集女	菅	謙太郎
寺戸	山村	國夫

上植野	庭山	繁
坂田	祥吾	

## おくやみ

寺戸	福田	義彦	様
	木下	壽雄	様

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

## 履行確認書は速やかに提出箱へ

業務別に提出していただくように、引き出し付の箱を用意しております。確認書提出の際には、記入間違いや漏れのないようにしてください。就業後は速やかに提出いただきますよう、ご協力をお願いします。

## 電話の際は、「会員の○○○○です」とフルネームで

センターには発注者や会員のみさんから毎日たくさん電話がかかってきます。同姓の方もたくさんおられるので、「○○です」とだけ名乗ってもらっても、どこのどなたなのかわ別できず、事務の取り違いに繋がることもあります。「会員の○○○○です」とフルネームで伝えてください。

## 今後の行事予定

### ◆「接遇研修」

平成30年3月予定

### ◆「交通安全講習会」

平成30年3月予定

受講対象会員には、追って案内文をお送りします。

## ご意見箱を設置しました!



事務局カウンターにご意見箱を設置しました。ご意見用紙も用意しておりますので、気づいたことや相談したいこと等、何でも結構です。ご意見をお寄せください。

## 平成30年度年会費について

平成30年度年会費は年度が変わる4月1日に発生します。退会をお考えの方で、年会費の支払いを気にされる場合は、3月中旬に事務局へお申し出の上、所定の退会手続きをしてください。4月以降の退会お申し出には1年分の会費支払いが必要となりますので、ご了承ください。なお、継続会員の方には、5月頃に年会費納入の案内を送付させていただきます。

## 会員募集

地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆さまのご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、誘ってみてください。

対象となる方.....

向日市在住の60歳以上で健康・働く意欲ある方

※入会申込みは、随時受け付けています。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

## あしがき

あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年はいろんなことがあり、あわたたしい一年でしたが、会員の皆様に助けてもらい、また、元氣やパワーをもらって乗り切ることができました。

これも会員の皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。

さて、今年(戊戌)年ですが、戌年生まれの特徴は「正直で頭脳明晰で正義感のあるタイプ、人の話もしっかり良く聞き、人付き合いにも長けており、また、どんな時も、節度を守って行動することを心得ている」といわれています。

ところで、今年の冬はそこまで寒くなく、平年並みか高めと予想されていますが、会員の皆様におかれては、風邪などひかないよう健康に十分気をつけ、この年元氣で安全に就業していただきますようお願いいたします。

また、今年(韓)平昌で冬季オリンピックやサッカーワールドカップロシア大会など大きなイベントがあり、楽しみな一年になります。

私たち事務局一同、今年一年精一杯がんばってまいりますのでよろしくお願い致します。

会員の皆様にとって幸多い年となりますよう、お祈り申し上げます。

事務局長	小林賢次
次長	柴崎重信
業務係長	大嶋英夫
業務係	中村幹雄
業務係	片岡法康
庶務係	上山田祐史
庶務係	上田奈津子